

別紙

## 被告製品目録

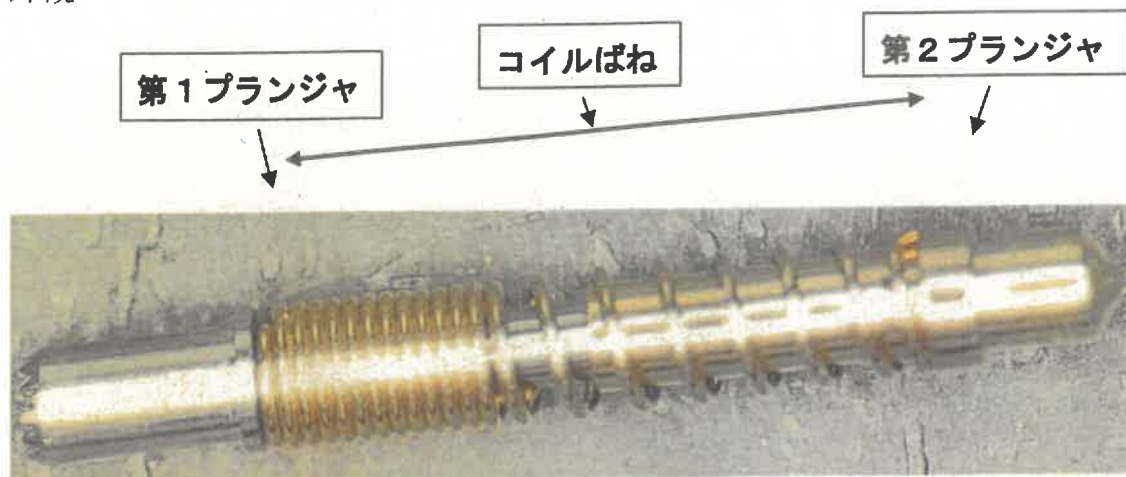
- 1 2のプローブコンタクトが組み込まれたテスト用ICソケット
- 5 2 以下の型番を有するプローブコンタクト（但し、2019（平成31）年1月22日までに販売されたものに限る。）

UC-531-Pd

別紙 プローブコンタクト

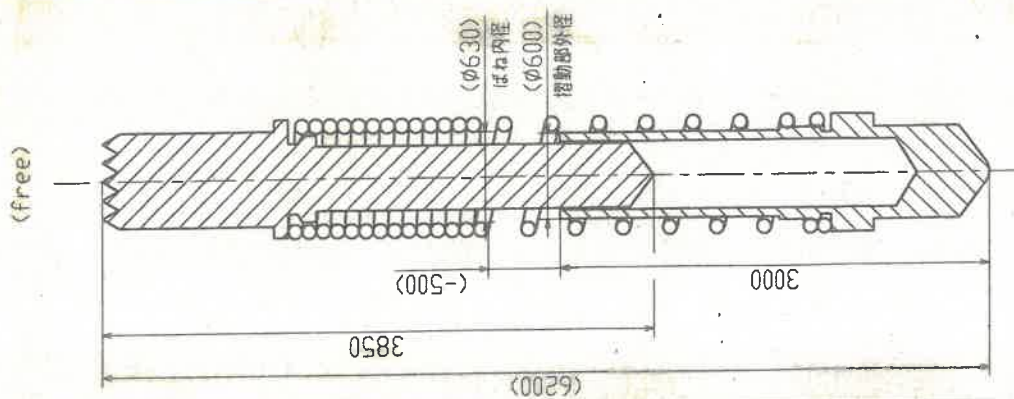
外観

5

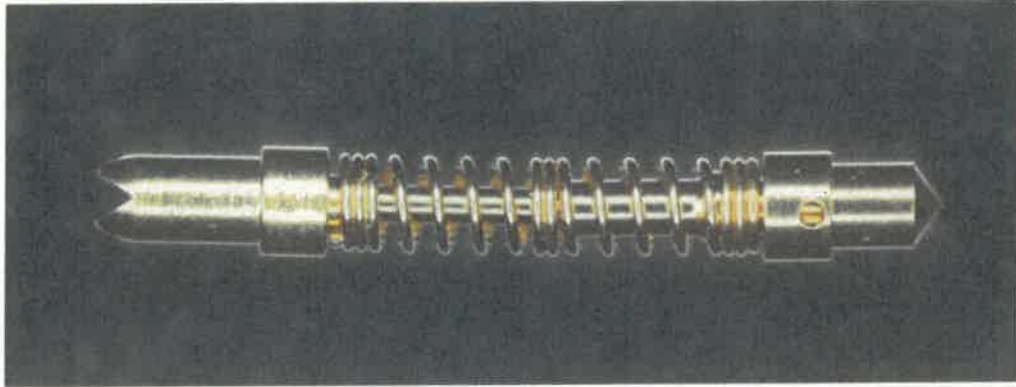


内部構造

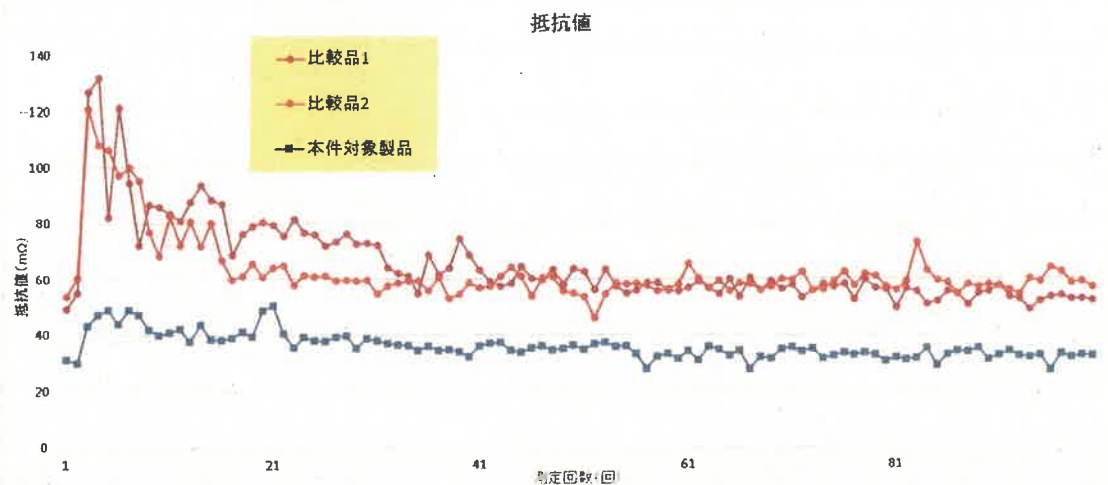
10



別紙 比較品 1



別紙 比較品 1 実験結果

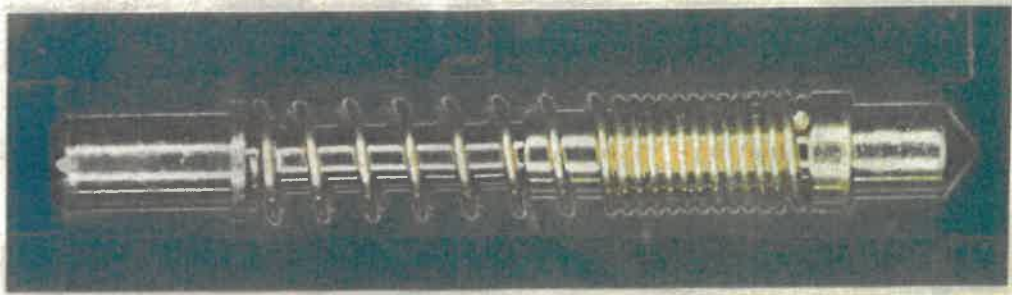


比較品 1 では、最大抵抗値が 131.8 mΩ、最小抵抗値が 48.8 mΩ、最大抵抗値から最小抵抗値までの範囲が 83.0 mΩ、平均値が 65.1 mΩ、中央値が 58.9 mΩ、1 回目から 100 回目までの抵抗値の標準偏差が 15.5 mΩ、1 回目から 50 回目までの抵抗値の標準偏差が 16.9 mΩ である。

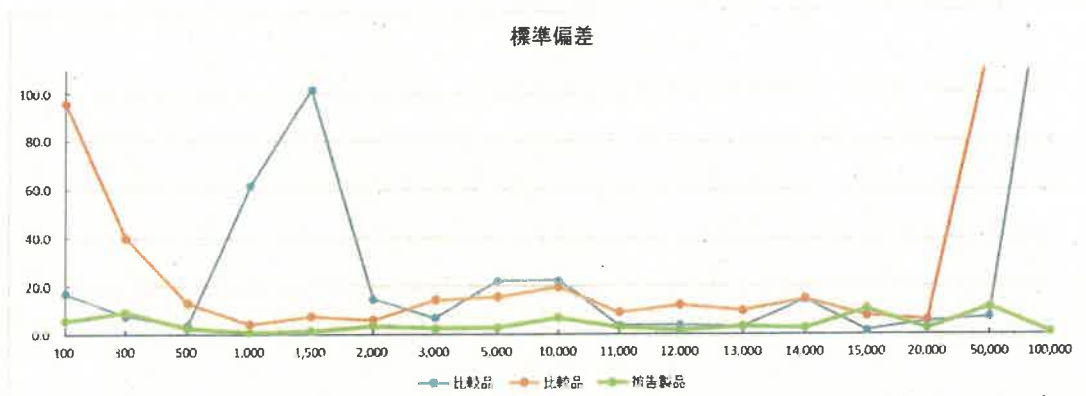
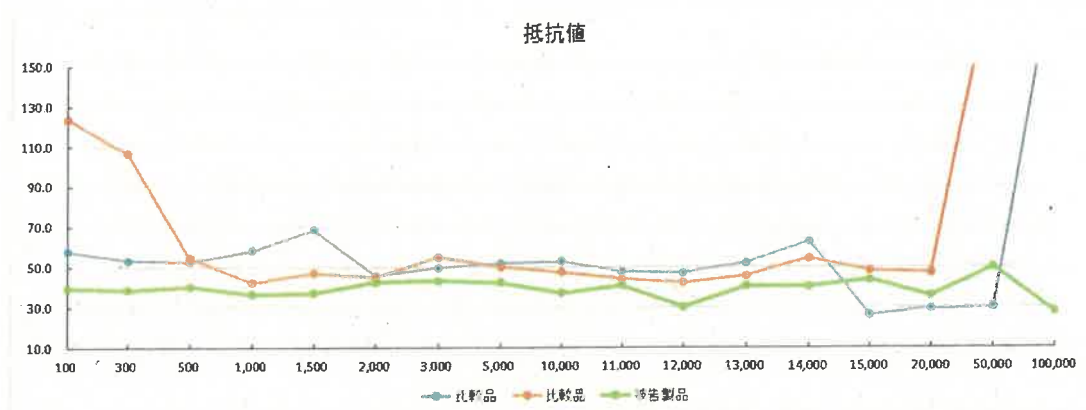
比較品 2 では、最大抵抗値が 120.8 mΩ、最小抵抗値が 46.0 mΩ、最大抵抗値から最小抵抗値までの範囲が 74.8 mΩ、平均値が 62.6 mΩ、中央値が 59.1 mΩ、1 回目から 100 回目までの抵抗値の標準偏差が 12.2 mΩ、1 回目から 50 回目までの抵抗値の標準偏差が 15.7 mΩ である (図 6, 図 7)。

10 被告製品では、最大抵抗値が 50.6 mΩ、最小抵抗値が 27.3 mΩ、最大抵抗値から最小抵抗値までの範囲が 23.3 mΩ、平均値が 35.8 mΩ、中央値が 34.8 mΩ、1 回目から 100 回目までの抵抗値の標準偏差が 4.7 mΩ、1 回目から 50 回目までの抵抗値の標準偏差が 4.7 mΩ である。

別紙 比較品 2



別紙 比較品 2 実験結果



ただし、標準偏差については、「100回」では1～100回、「300回」から「10,000回」まではそれぞれの回数の次の回数から50回（「300回」であれば301～350回）「11,000回」から「100,000回」ではそれぞれの回数の次の回数から30回における抵抗値の標準偏差である。